

## 第2回 地域交流会 開催要項

はじめての腹膜透析 ～知って、支える地域づくり～

### 1. 目的

透析治療の療法選択では、血液透析、腹膜透析、腎移植、透析非導入など複数の選択肢について患者・家族・医療者で相談を行っている。

慢性腎臓病患者の増加により、血液透析患者を受け入れる病院の病床や送迎用介護タクシーの不足は社会的課題となっている。一方、腹膜透析は、住み慣れた環境で治療を継続することができ、血液透析と比べて身体的負担や日常生活動作・認知機能への影響も少ないことから、患者の生活の質の向上にも繋がる。しかし、腹膜透析患者や家族を支援する社会資源や理解は十分ではなく、腹膜透析の拡大・継続の制約となっている。

本研修会では、在宅・施設生活を支援する関係者と透析の実情や療法選択に関する知識を共有し、実際に腹膜透析の手技を体験していただくことで、地域全体で慢性腎臓病患者を支援できる体制の構築を目指す。

### 2. 開催時期・場所

令和8年2月9日（月） 17時00分～18時30分  
松江赤十字病院 6階講堂（松江市）

### 3. 対象者

地域医療機関の医師および看護師、施設職員、訪問看護師、介護支援専門員、主任介護支援専門員など  
腹膜透析患者の受け入れに関心のある方

### 4. プログラム

- ① 開会あいさつ  
松江赤十字病院 副院長 内田 靖
- ② 島根県の透析に関する現状・療法選択について（30分）  
腎臓内科 部長 花田 健
- ③ 腹膜透析の手技について（15分）  
透析センター 看護師
- ④ 腹膜透析患者への支援の実例（15分）  
訪問看護ステーション 看護師
- ⑤ 腹膜透析の手技体験（30分）
- ⑥ 閉会あいさつ  
松江地域介護支援専門員協会 会長 井上 龍一  
島根県訪問看護ステーション協会 松江支部 支部長 山城 浩子

### 5. 主催

松江赤十字病院 松江地域介護支援専門員協会  
島根県訪問看護ステーション協会 松江支部

### 6. 参加申し込み

以下の QR コード からお申し込みください。

本研修会は、主任介護支援専門員更新研修のための法定外研修認定を受けています。  
証明書が必要な方は生年月日をご記入の上お申し込みください

